



令和元年度

学校関係者評価委員会 (最終報告書)



鹿児島県立沖永良部高等学校

〈 目 次 〉

令和元年度 学校評価の実施について(6月配布分)	P 1
職員用 学校評価用紙(1 2月配布分)	P 3
職員最終報告	P 4
生徒用 学校評価用紙(1 2月配布分)	P 6
生徒最終報告	P 7
保護者用 学校評価用紙(1 2月配布分)	P 8
保護者最終報告	P 9
職員自己評価比較 (昨年度・中間)	P 10
職員と生徒の比較	P 13
生徒アンケート比較	P 15
学校評価アンケートまとめ	P 16

令和元年度学校評価の実施について

1 今年度の実施内容

中間評価（7月）、最終評価（12月）の2回実施する。

【全体の流れ：目的】

学校として目指すべき重点目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取り組みの適切さ等を評価することにより、組織的・継続的に学校運営を改善していく。

- 昨年度の学校評価最終報告の反省を踏まえ、今年度の目標に合わせた計画を立てて実行する。
- 7月に中間評価を実施することで現在の進捗状況を把握し、その状況に応じて目標達成に向けての改善策を立て直し実行する。
- 12月に最終評価を実施し、今年度の目標達成状況を把握し、次年度の課題や目標を明確にする。

今年度の目標（令和元年度 学校経営の概要から）

○具体像

学校像：活力と魅力に溢れ、進路志望を実現でき、地域の期待に応え発展する学校

職員像：使命感と情熱に燃え、常に資質向上に努め、意識変革を進める職員

生徒像：自ら教養を高め(好学)、人間形成に努め(道義)、粘り強く目標を達成する(根性)生徒

○重点的な推進事項

- (1)学力の向上と資格取得への取組みを一層促進し、進路実現100%を目指す。
- (2)基本的な生活習慣を確立させ、主体的に行動し粘り強く努力する生徒を育成する。
- (3)小中学校や地域との連携を深めるとともに、積極的に情報を発信し地域の期待に応える魅力ある学校づくりに努め、募集定員確保に繋げる。

(1) 評価の領域・評価の方法（7月の中間評価では、保護者アンケートは実施しない。）

①教職員による自己評価

- ・教育目標、校務分掌、学級経営、教科指導、生徒指導、進路指導、保健指導の7分野
- ・平成25年度検討し、36項目を24項目に厳選
- ・平成27年度「生徒用 評価アンケート」と対比する11項目を追加
- ・平成28年度 改善欄（下段）を追加
- ・平成29年度「生徒用 評価アンケート」項目一部変更・順番入れ替え

②生徒・保護者による評価アンケート

- ・保護者用12項目
- ・生徒用11項目（平成25年度から授業評価は各教科担任が独自のアンケートを行うという形に変更）
- ・平成27年度生徒用の項目一部変更
- ・平成28年度保護者用に改善欄（下段）を追加
- ・平成29年度生徒用の項目一部変更・順番入れ替え+アンケート（下段）を追加

③学校関係者評価委員による評価

- ・学校関係者評価委員会を年3回（6、11、2月）開催する。学校経営全般、各部、各学年、各教科の目標や努力事項について、「自己評価」の結果を踏まえ、意見交換及び学校への提言を行う。

④評価の段階 A～Dの4段階とする。

- A…良い（満足度80%以上）
- B…概ね良い（満足度60%以上～80%未満）
- C…あまり良くない（満足度40%以上～60%未満）
- D…悪い（40%未満）

(2) 結果報告の方法 (①は中間, 最終報告 ②・③・④は最終報告)

- ①全職員, 学校関係者評価委員へ集約したものを文書で報告する。
- ②県教委へ文書で報告する。
- ③保護者には次年度のPTA総会で報告する。
- ④HP等に掲載する。

2 実施に向けての予定

学期	月	実施内容
1 学期	4月上旬	今年度の目標に合わせて, それぞれの部・学年・学級・教科そして個人で方針, 方向性を検討する。
	5月～6月	委員会による実施方法・評価項目等の見直し確認 6月の運営委員会と職員会議で審議する。
	7月第1週	中間評価を実施 全職員, 生徒にアンケート用紙を配布
	7月12日(金)	①生徒用アンケート用紙の回収 (担任が回収, 副担へ提出) ②職員用アンケートの提出 → 調査統計係: 酒匂・古谷・松下
	7月26日(金)	①生徒用アンケートの集計(副担) → データ入力完了 ②職員用アンケートの集計(調査統計係: 酒匂・古谷・松下) → データ入力完了
	8月28日(水)	全職員へ中間評価の結果・分析報告
2 学期	9月上旬	中間報告を受けて, それぞれの部・学年・学級・教科そして個人で再度方針, 方向性を検討する。
	11月下旬	中間評価の結果と分析を, 学校関係者評価委員会へ報告
	12月第1週	最終評価を実施 全職員・保護者・生徒にアンケート用紙を配布
	12月13日(金)	①生徒用・保護者用アンケート用紙の回収 (担任が回収, 副担へ提出) ②職員用アンケートの提出 → 調査統計係: 酒匂・古谷・松下
3 学期	12月20日(金)	①生徒・保護者用アンケートの集計(副担) → データ入力完了 ②職員用アンケートの集計(調査統計係: 酒匂・古谷・松下) → データ入力完了
	1月下旬	結果の集計, 報告 結果報告後の感想・意見・提言の募集
	2月中旬	学校関係者評価委員会, 職員への最終報告
	3月	改善へ向けての検討会等(職員会議), 県教委への報告
次年度 1 学期	4月 5月	学校評価計画・結果等のHP等への掲載 PTA総会で保護者に説明

令和元年度 第2回学校評価（職員用）

【評価】 A…良い(満足度80%以上) B…概ね良い(満足度60%以上～80%未満) C…あまりよくない(満足度40%以上～60%未満) D…悪い(40%未満)

分野	番号	評価項目	評価			
			A	B	C	D
教育目標	1	本校の教育目標を念頭に置きながら教育活動を行っている。				
	2	各部・各学年の本年度の努力目標を念頭に置きながら、日々業務の遂行にあたっている。				
	3	各教科の本年度の目標を念頭に置きながら、教科指導を実践している。				
校務分掌	4	校務分掌に係わる書類は、その都度整理し、次年度への引継ができるようにしている。				
	5	業務にあたっては、管理職や他の部署との連絡や調整を図りながら、早めに計画を立てている。				
学級経営	6	正副担任が協力し合い、学習習慣や基本的な生活態度の確立に努めている。				
	7	正副担任が協力し合い、保護者との連携に努めている。				
	8	学級の生徒一人ひとりを大切に、正副担任それぞれの立場で個性を伸ばす指導にあたっている。				
教科指導	9	指導内容、板書、発問等工夫しながら「わかる授業」の実践に努めている。				
	10	適切な課題を与え、宅習時間の確保に努めている。				
	11	生徒の実態を把握して、上位下位ともに学力の向上を図るよう努めている。				
	12	教科における生徒の質問や悩みに対して真摯に答えている。				
生徒指導	13	生徒が校則を守り、基本的な生活態度を身につけるように、あらゆる場面で生活指導に努めている。				
	14	生徒が交通ルールやマナーを守るように注意している。				
	15	生徒が主体的・意欲的に活動できるよう、学級や生徒会、部活動などの指導にあたっている。				
	16	生徒の人権や個性を尊重しながら、生活指導や相談にあたっている。				
	17	正しい男女交際の在り方について指導している。				
進路指導	18	3年間を見通して、計画的に進路指導を行っている。				
	19	生徒の実態や個性を把握して、進路に関する適切な情報を与え、指導助言を行っている。				
	20	生徒の進路実現のために、進学や就職指導を適切に行っている。				
保健指導	21	健康や安全に留意するように適切な保健・安全指導を行っている。				
	22	栄養・睡眠など基本的な生活習慣の指導に努めている。				
	23	生徒・職員が一体となり、校内美化に努めている。				
	24	心身の成長に伴った性教育の指導に努めている。				

	番号	評価項目	評価			
			A	B	C	D
生徒アンケートの対比用	1	生徒を授業に対し、真剣に取り組ませている。				
	2	生徒に授業の内容をよく理解させる工夫をしている。				
	3	生徒が気軽に質問等に来れる環境作りをしている。				
	4	生徒の学力に応じた宿題・課題等に取り組ませている。				
	5	生徒の学力に応じた予習・復習等に取り組ませている。				
	6	生徒の体調に留意し、規則正しい生活を心がけさせている。				
	7	生徒の進路について、学年に応じた進路指導を行っている。				
	8	生徒と共に一生懸命、清掃や校内美化へ取り組み、指導している。				
	9	生徒に服装・頭髪など身なりを整えさせている。				
	10	生徒に家庭への配付物が渡るよう指導している。				
	11	生徒が積極的に学校行事へ取り組めるよう働きかけている。				

具体的に何か改善してほしいことがありましたら、お書きください。

令和元年度 学校評価(職員) 最終報告

教育ビジョン	知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたり意欲的に自己実現を目指す心身ともに健康で、創造性と協調性に富む人間の育成
教育目標	日本国憲法及び教育基本法 の精神及び、県教育行政の基本目標の「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり」に拠って公教育の責務を果たし、校訓「好学」「道義」「根性」が具現され、人間性豊かで夢と希望に満ちた人間の育成に努める。また、郷土を愛し、地域社会に貢献し信頼される心豊かな人材の育成に努める。
本年度の重点的な推進事項	①進路意識を高め、学力向上と資格取得を強化し、より高い進路実現を図る。 ②基本的な生活習慣を確立し、主体的に行動し、粘り強く努力する生徒を育成する。 ③小中学校や地域との連携を強化し、積極的に情報を発信し、地域の期待に応える魅力ある学校づくりに努め、募集定員に繋げる。
昨年度の課題	①職員－生徒間の比較の評価に際が大きかった項目、評価が低かった項目の分析を行い、次年度への対応を図る。 ②保護者との連携をさらに強化し、本項の教育活動の実態や成果をより積極的に発信していく。

分野	番号	評価項目	評価				回答者数	平均値	総合評価	昨年12月	備考
			A	B	C	D					
教育目標	1	本校の教育目標を念頭に置きながら教育活動を行っている。	8	16	1	0	25	1.3	A-	A	
	2	各部・各学年の本年度の努力目標を念頭に置きながら、日々業務の遂行にあたっている。	9	15	1	0	25	1.3	A-	A	
	3	各教科の本年度の目標を念頭に置きながら、教科指導を実践している。	13	11	1	0	25	1.5	A	A	
校務分掌	4	校務分掌に係わる書類は、その都度整理し、次年度への引継ぎができるようにしている。	11	13	1	0	25	1.4	A	A	
	5	業務にあたっては、管理職や他の部署との連絡や調整を図りながら、早めに計画を立てている。	13	10	2	0	25	1.4	A	A	
学級経営	6	正副担任が協力し合い、学習習慣や基本的な生活態度の確立に努めている。	16	7	1	0	24	1.6	A	A	
	7	正副担任が協力し合い、保護者との連携に努めている。	14	9	1	0	24	1.5	A	A	
	8	学級の生徒一人ひとりを大切に、正副担任それぞれの立場で個性を伸ばす指導にあたっている。	14	8	2	0	24	1.5	A	A	
教科指導	9	指導内容、板書、発問等工夫しながら「わかる授業」の実践に努めている。	15	8	1	0	24	1.6	A	A	
	10	適切な課題を与え、学習時間の確保に努めている。	11	10	3	0	24	1.3	A-	B+	
	11	生徒の実態を把握して、上位下位ともに学力の向上を図るよう努めている。	11	10	3	0	24	1.3	A-	A	
	12	教科における生徒の質問や悩みに対して真摯に答えている。	16	7	1	0	24	1.6	A	A	
生徒指導	13	生徒が校則を守り、基本的な生活態度を身につけるように、あらゆる場面で生活指導に努めている。	13	11	1	0	25	1.5	A	A	
	14	生徒が交通ルールやマナーを守るように注意している。	16	8	1	0	25	1.6	A	A+	
	15	生徒が主体的・意欲的に活動できるよう、学級や生徒会、部活動などの指導にあたっている。	14	11	0	0	25	1.6	A	A	
	16	生徒の人権や個性を尊重しながら、生活指導や相談にあたっている。	16	9	0	0	25	1.7	A+	A+	
	17	正しい男女交際の在り方について指導している。	10	13	2	0	25	1.3	A-	A-	
進路指導	18	3年間を見通して、計画的に進路指導を行っている。	11	13	1	0	25	1.4	A	A	
	19	生徒の実態や個性を把握して、進路に関する適切な情報を与え、指導助言を行っている。	13	11	1	0	25	1.5	A	A	
	20	生徒の進路実現のために、進学や就職指導を適切に行っている。	13	11	1	0	25	1.5	A	A	
保健指導	21	健康や安全に留意するように適切な保健・安全指導を行っている。	13	10	2	0	25	1.4	A	A	
	22	栄養・睡眠など基本的な生活習慣の指導に努めている。	10	14	1	0	25	1.4	A	A-	
	23	生徒・職員が一体となり、校内美化に努めている。	10	10	5	0	25	1.0	B+	A-	
	24	心身の成長に伴った性教育の指導に努めている。	9	13	3	0	25	1.2	A-	B+	

評価基準	
A+	2
A	1.6
A-	1.3
B+	1
B	0.6
B-	0.3
C+	0
C	-0.3
C-	-0.6
D+	-1
D	-1.3
D-	-1.6

	番号	評価項目	評価				回答者数	平均値	総合評価	昨年12月	備考
			A	B	C	D					
生徒アンケート対比用	1	生徒を授業に対し、真剣に取り組ませている。	15	6	2	0	23	1.5	A	A	
	2	生徒に授業の内容をよく理解させる工夫をしている。	12	10	1	0	23	1.5	A	A	
	3	生徒が気軽に質問等に来れる環境作りをしている。	10	11	2	0	23	1.3	A-	A+	
	4	生徒の学力に応じた宿題・課題等に取り組ませている。	7	12	4	0	23	1	B+	A-	
	5	生徒の学力に応じた予習・復習等に取り組ませている。	8	10	4	1	23	0.9	B+	B+	
	6	生徒の体調に留意し、規則正しい生活を心がけている。	13	9	1	0	23	1.5	A	A	
	7	生徒の進路について、学年に応じた進路指導を行っている。	13	9	1	0	23	1.5	A	A	
	8	生徒と共に一生懸命、清掃や校内美化へ取り組み、指導している。	12	9	2	0	23	1.4	A	A-	
	9	生徒に服装・頭髪など身なりを整えさせている。	13	10	0	0	23	1.6	A	A	
	10	生徒に家庭への配付物が渡るよう指導している。	7	13	2	1	23	1	B+	A-	
	11	生徒が積極的に学校行事へ取り組めるよう働きかけしている。	9	13	1	0	23	1.4	A	A	

令和元年度 第2回学校評価のアンケート調査 (生徒用)

【自己評価】

今の学校生活や学習状況などを点検することで、自分を見つめ直す機会となります。そして、今後の学校生活や学習に生かすことができます。その参考資料にしますので、自分自身の取り組みについて評価をしてください。

(男 ・ 女)

【評価】

- A…良い(満足度80%以上)
- B…概ね良い(満足度60%以上～80%未満)
- C…あまり良くない(満足度40%以上～60%未満)
- D…悪い(40%未満)

番号	評価項目	評価			
		A	B	C	D
自己評価	1 授業に対し真剣に取り組むことができる。				
	2 授業の内容をよく理解できる。				
	3 授業で分からないことについて質問する。				
	4 家庭で宿題や課題をきちんとやっている。				
	5 家庭で予習や復習をきちんとやっている。				
	6 健康に留意し、規則正しい生活を心がけている。				
	7 将来の進路(仕事、生活)について、しっかり考えている。				
	8 清掃には一生懸命取り組み、校内の美化に努めている。				
	9 服装(シャツ・靴下)、髪など身なりをきちんと整えている。				
	10 家庭への配付物等は、保護者に確実に渡している。				
	11 体育祭や文化祭など学校行事に積極的に取り組んでいる。				

以下のアンケートにも答えてください。

番号	アンケート項目 ※該当する番号や項目を○で囲む。
アンケート	<p>家庭で1日の「宿題・課題」に取り組む時間を教えてください。ただし、土日は除く。 (1. しない 2. 1時間以内 3. 1～2時間 4. 2～3時間 5. 3～4時間 6. 4時間以上)</p> <p>「1. しない」と答えた人に質問します。理由を選択肢1～5から1つ選んでください。 1. 宿題・課題が出されない。 2. 宿題・課題は出されているが、やる気が起こらない。 3. 宿題・課題は出されているが、学校で済ませる。 4. 宿題・課題は出されているが、解き方が分からない。 5. その他()</p>
	<p>「宿題・課題」以外の「予習・復習」の大切さを理解していますか？ (1. している 2. どちらかといえばしている 3. どちらかといえばしていない 4. していない)</p>
	<p>上記の2に取り組む時間を教えてください。ただし、土日は除く。 (1. しない 2. 30分以内 3. 30分～1時間 4. 1～2時間 5. 2～3時間 6. 3時間以上)</p> <p>「1. しない」と答えた人に質問します。理由を選択肢1～5から1つ選んでください。 1. 必要性を感じていない。 2. 必要性は感じているが、やる気が起こらない。 3. 必要性は感じているが、学校で済ませる。 4. 必要性は感じているが、やり方が分からない。 5. その他()</p>
	<p>家庭における「宿題・課題」や「予習・復習」への取り組みは十分だと思いますか？ (1. 思う 2. どちらかといえば思う 3. どちらかといえば思わない 4. 思わない)</p> <p>「3. どちらかといえば思わない」「4. 思わない」と答えた人に質問します。理由を選択肢1～7から2つ以内で選んでください。ただし、選択肢1, 2を選んだ人は()内にも答えること。 1. 帰宅時間が遅くなる。(通学 部活動 アルバイト 塾 習い事 その他 ()) 2. 疲れて眠くなる。(通学 授業 部活動 アルバイト 塾 習い事 家の手伝い その他 ()) 3. 家庭で集中できる場所がない。 4. 「宿題・課題」の量が多い。 5. やる気が起こらない。 6. やり方が分からない。 7. その他()</p>

令和元年度 沖永良部高等学校 学校評価（生徒自己評価） 最終報告

昨年度の課題	評価が低かった項目の分析を行い、次年度への対応を図る。
--------	-----------------------------

	番号	全体	評価				回答者数	平均値	総合評価	昨年度評価
			A	B	C	D				
自己評価	1	授業に対し真剣に取り組むことができる。	92	122	20	1	235	1.2	A-	A-
	2	授業の内容をよく理解できる。	34	159	38	4	235	0.8	B+	B+
	3	授業で分からないことについて質問する。	26	99	90	20	235	0.1	B-	B-
	4	家庭で宿題や課題をきちんとやっている。	89	88	52	7	236	0.8	B+	B+
	5	家庭で予習や復習をきちんとやっている。	24	78	95	39	236	-0.2	C+	C+
	6	健康に留意し、規則正しい生活を心がけている。	106	95	28	7	236	1.1	A-	A-
	7	将来の進路(仕事、生活)について、しっかり考えている。	96	96	41	3	236	1.0	A-	A-
	8	清掃には一生懸命取り組み、校内の美化に努めている。	109	108	17	2	236	1.3	A-	A-
	9	服装(シャツ・靴下)、髪など身なりをきちんと整えている。	169	66	1	0	236	1.7	A+	A+
	10	家庭への配付物等は、保護者に確実に渡している。	122	89	23	2	236	1.3	A-	A-
	11	体育祭や文化祭など学校行事に積極的に取り組んでいる。	154	73	7	2	236	1.6	A	A

評価基準	
A+	2
A	1.6
A-	1.3
B+	1
B	0.6
B-	0.3
C+	0
C	-0.3
C-	-0.6
D+	-1
D	-1.3
D-	-1.6

備考	<p>【項目3について】 評価C,もしくはDと解答した生徒の割合→46.8%(C:38.3%, D:8.5%)。 ※1学年:49.3%(C:40.3%, D:9.0%) 2学年:55.7%(C:44.3%, D:11.4%) 3学年:35.0%(C:30.0%, D:5.0%) 普通科:47.3%(C:40.7%, D:6.6%) 商業科:45.6%(C:32.4%, D:13.2%)</p> <p>【項目5について】 評価C,もしくはDと解答した生徒の割合→56.8%(C:40.3%, D:16.5%) ※1学年:61.2%(C:43.3%, D:17.9%) 2学年:71.6%(43.2%, D:28.4%) 3学年:37.1%(C:34.6%, D:2.5%) 普通科:50.8%(C:40.1%, D:10.8%) 商業科:71.0%(C:40.6%, D:30.4%)</p>
----	---

令和元年度 沖永良部高等学校 学校評価(生徒アンケート) 最終報告

番号	アンケート項目		1	2	3	4	5	6	計	
	家庭で1日の「宿題・課題」に取り組む時間を教えてください。ただし、土日は除く。 (1. しない 2. 1時間以内 3. 1～2時間 4. 2～3時間 5. 3～4時間 6. 4時間以上)	中間	22	66	111	41	4	0	244	
		最終	15	77	105	34	1	3	235	
1	「1. しない」と答えた人に質問します。理由を選択肢1～5から1つ選んでください。 1. 宿題・課題が出されない。 2. 宿題・課題は出されているが、やる気が起こらない。 3. 宿題・課題は出されているが、学校で済ませる。 4. 宿題・課題は出されているが、解き方が分からない。 5. その他(①)	中間	8	6	7	0	1	22		
		最終	5	2	7	1	1	16		
2	「宿題・課題」以外の「予習・復習」の大切さを理解していますか？ (1. している 2. どちらかといえばしている 3. どちらかといえばしていない 4. していない)	中間	72	118	34	19	243			
		最終	59	121	43	12	235			
	上記の2に取り組む時間を教えてください。ただし、土日は除く。 (1. しない 2. 30分以内 3. 30分～1時間 4. 1～2時間 5. 2～3時間 6. 3時間以上)	中間	62	62	89	25	2	0	240	
		最終	55	60	85	23	5	3	231	
3	「1. しない」と答えた人に質問します。理由を選択肢1～5から1つ選んでください。 1. 必要性を感じていない。 2. 必要性は感じているが、やる気が起こらない。 3. 必要性は感じているが、学校で済ませる。 4. 必要性は感じているが、やり方が分からない。 5. その他(②)	中間	9	36	9	6	2	62		
		最終	7	32	9	6	0	54		
	家庭における「宿題・課題」や「予習・復習」への取り組みは十分だと思いますか？ (1. 思う 2. どちらかといえば思う 3. どちらかといえば思わない 4. 思わない)	中間	23	81	99	41	244			
		最終	25	90	85	35	0	0	235	
	「3. どちらかといえば思わない」「4. 思わない」と答えた人に質問します。理由を選択肢1～7から2つ以内で選んでください。ただし、選択肢1, 2を選んだ人は()内にも答えること。	計		通学	部活動	アルバイト	塾	習い事	家の手伝い	その他
	1. 帰宅時間が遅くなる。(通学 部活動 アルバイト 塾 習い事 その他 (③))	中間	30	2	0	17	0	0	1	0
		最終	29	3	0	20	0	1	1	0
	2. 疲れて眠くなる。(通学 授業 部活動 アルバイト 塾 習い事 家の手伝い その他 ())	中間	79	4	7	27	0	1	2	1
		最終	54	6	14	16	0	1	2	3
4	3. 家庭で集中できる場所がない。	中間	12	～「その他」のまとめ～ ① 学校で残っているからと、家では急げてしまう ② テストで良い点数につながっていない ③ ・時間が確保できない ・学校でしたので、家ではしなくて良い ④ ・携帯を見てしまう ・時間がとれない ・質と量が足りていない ・必要性を感じない ・自分のすべきことをこなせていない						
		最終	14							
4. 「宿題・課題」の量が多い。	中間	8								
	最終	6								
5. やる気が起こらない。	中間	60								
	最終	70								
6. やり方が分からない。	中間	10								
	最終	15								
7. その他(④)	中間	6								
	最終	3								

保護者各位

鹿児島県立沖永良部高等学校
校長 平井 孝俊

令和元年度学校評価のアンケート調査について（お願い）

保護者の皆様には平素から本校の教育活動に対し御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、本校では生徒たちの学校生活をより充実させ、学校の活性化を図るために、今年度も本校の教育活動等に関して、保護者の方々に評価していただくことにしました。下記のアンケートの各項目のA～Dの欄に一ヶ所だけ○印を付けて、12月20日（金）までに学級担任へ御提出くださるようお願いいたします。
なお、結果につきましては来年度のPTA総会及びホームページで公表します。

【評価】

- A…良い(満足度80%以上)
B…概ね良い(満足度60%以上～80%未満)
C…あまり良くない(満足度40%以上～60%未満)
D…悪い(40%未満)

番号	評価項目	評価			
		A	B	C	D
1	子どもの学力に応じた授業が行われている。				
2	子どもは授業の内容をよく理解している。				
3	学校から出される課題や宿題は十分だと思う。				
4	子どもが学習活動に対し真剣に取り組んでいる。				
5	子どもの学力が正しく評価されている。				
6	子どもの生活状態や健康状態が十分把握されている。				
7	子どもの個性や能力、適性に応じた進路指導が行われている。				
8	子どもの行動、生活面について適切な生徒指導が行われている。				
9	子どもと教師とのコミュニケーションがきちんとしてとれている。				
10	家庭と学校とのコミュニケーションがきちんとして、学校からの連絡や配付物が確実に届いている。				
11	保護者の意見に教師が十分耳を傾け、良好な関係ができています。				
12	生徒や地域にとって魅力ある学校行事が行われている。				

具体的に何か改善してほしいことがありましたら、お書きください。

令和元年度 沖永良部高等学校 学校評価（保護者） 最終報告

番号	評価項目	評価(人数内訳)				回答者数	平均値	総合評価	昨年度評価
		A	B	C	D				
1	子どもの学力に応じた授業が行われている。	53	114	21	2	190	1.0	B+	B+
2	子どもは授業の内容をよく理解している。	35	102	44	9	190	0.6	B	B
3	学校から出される課題や宿題は十分だと思う。	63	100	24	2	189	1.0	B+	B+
4	子どもが学習内容に対し真剣に取り組んでいる。	61	85	35	9	190	0.8	B	B
5	子どもの学力が正しく評価されている。	68	112	10	0	190	1.3	A-	B+
6	子どもの生活状態や健康状態が十分把握されている。	59	117	14	0	190	1.2	B+	B+
7	子どもの個性や能力、適性に応じた進路指導が行われている。	64	102	22	1	189	1.1	B+	B+
8	子どもの行動、生活面について適切な生徒指導が行われている。	75	98	13	4	190	1.2	B+	B+
9	子どもと教師とのコミュニケーションがきちんとしていている。	65	90	29	6	190	0.9	B	B+
10	家庭と学校とのコミュニケーションがきちんとして、学校からの連絡や配布物が確実に届いている。	69	87	28	6	190	1.0	B+	B+
11	保護者の意見に教師が十分耳を傾け、良好な関係ができています。	69	99	17	4	189	1.1	B+	B+
12	生徒や地域にとって魅力ある学校行事が行われている。	75	95	16	3	189	1.2	B+	B+

46

評価基準	
A+	2
A	1.6
A-	1.3
B+	1
B	0.6
B-	0.3
C+	0
C	-0.3
C-	-0.6
D+	-1
D	-1.3
D-	-1.6

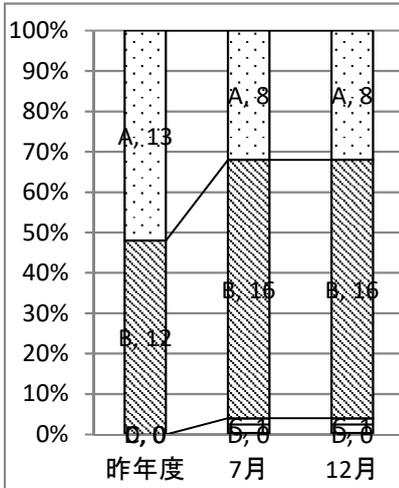
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・回答者数は減少した。(H30(80.9%)→R1(75.3%)) ・総合評価については昨年度とほとんど変わらない。項目5は上昇し、項目9は下降した。 ・昨年に比べ、Dの評価が減少した(H30(合計52)→R1(合計46))。
----	---

令和元年度 学校評価 職員自己評価結果(昨年度・今年度中間との比較)

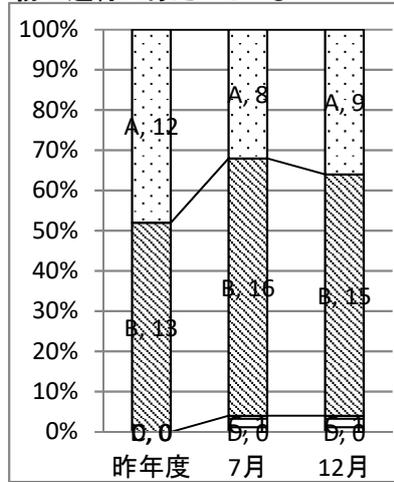
A: 良い B: 概ね良い C: あまり良くない D: 悪い

No.1

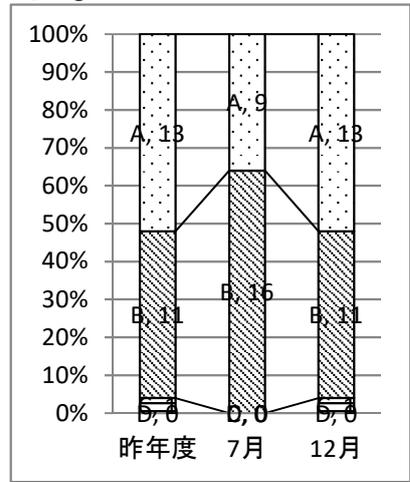
1. 本校の教育目標を念頭に置きながら教育活動を行っている



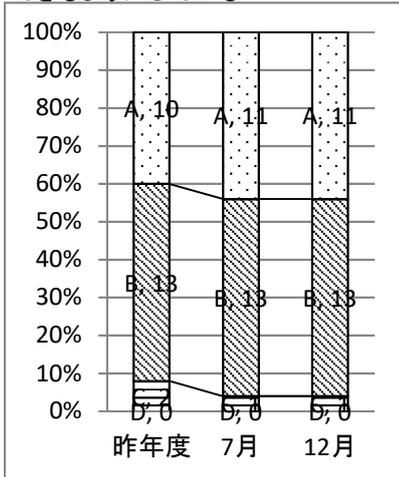
2. 各部・各学年の本年度の努力目標を念頭に置きながら、日々業務の遂行にあっている



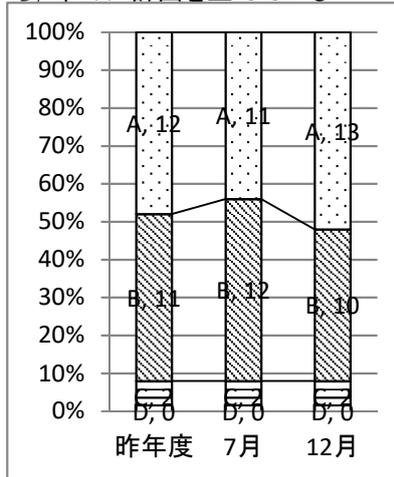
3. 各教科の本年度の目標を念頭に置きながら、教科指導を実践している



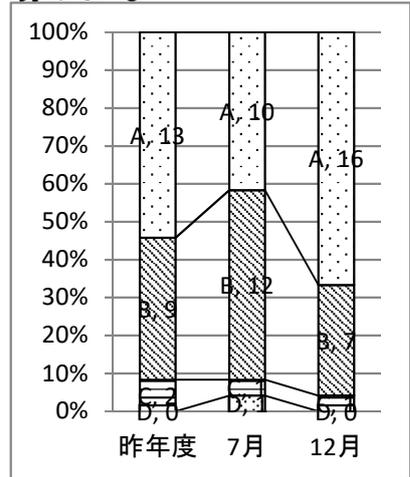
4. 校務分掌に係わる書類は、その都度整理し、次年度への引継ができるようにしている



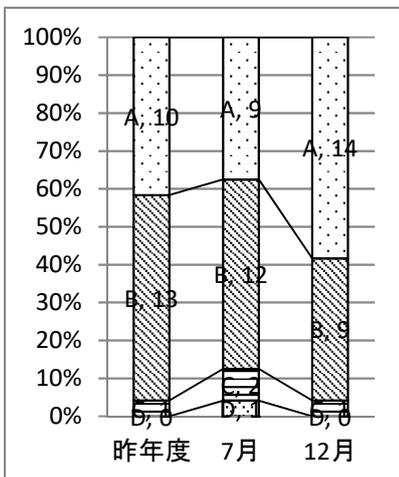
5. 業務にあたっては、管理職や他の部署との連絡や調整を図りながら、早めに計画を立てている



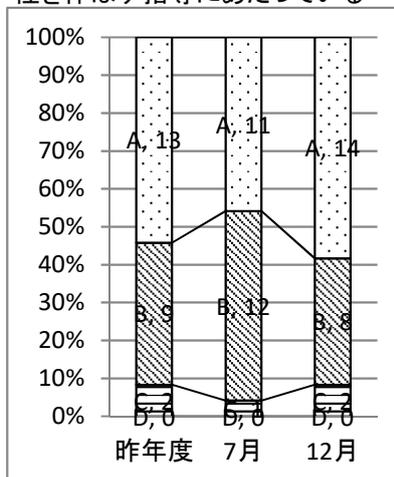
6. 正副担任が協力し合い、学習習慣や基本的な生活態度の確立に努めている



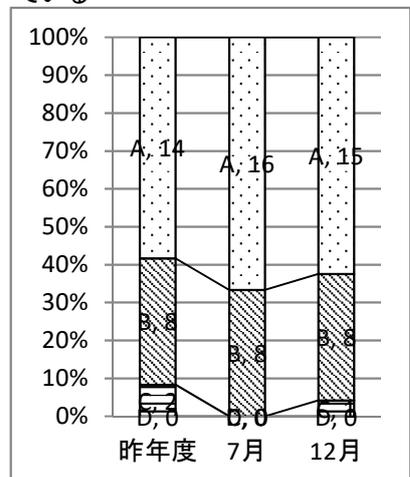
7. 正副担任が協力し合い、保護者との連携に努めている



8. 学級の生徒一人ひとりを大切に、正副担任それぞれの立場で個性を伸ばす指導にあっている



9. 指導内容、板書、発問等工夫しながら「わかる授業」の実践に努めている

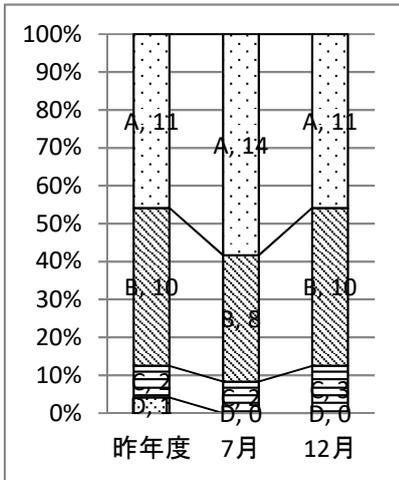


令和元年度 学校評価 職員自己評価結果(昨年度・今年度中間との比較)

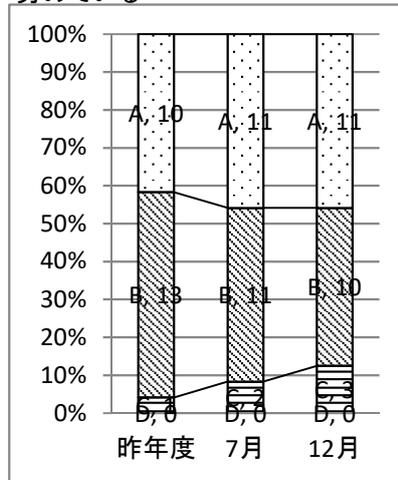
A: 良い B: 概ね良い C: あまり良くない D: 悪い

No.2

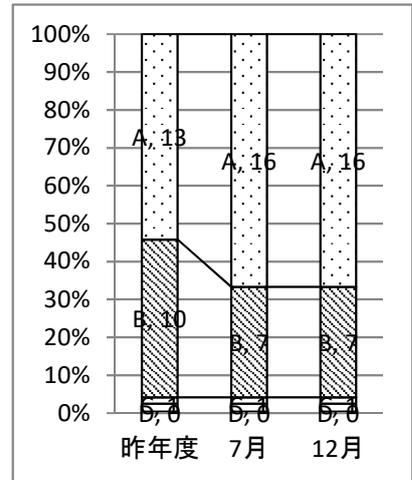
10. 適切な課題を与え、在宅時間の確保に努めている



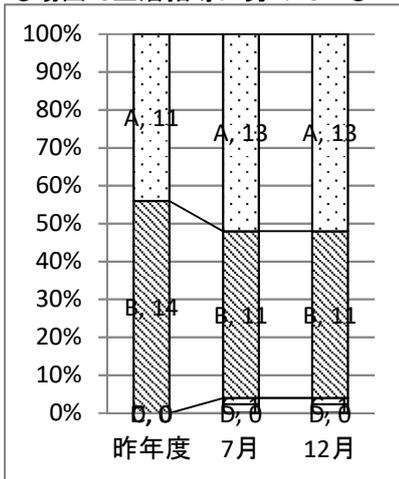
11. 生徒の実態を把握して、上位下位ともに学力の向上を図るよう努めている



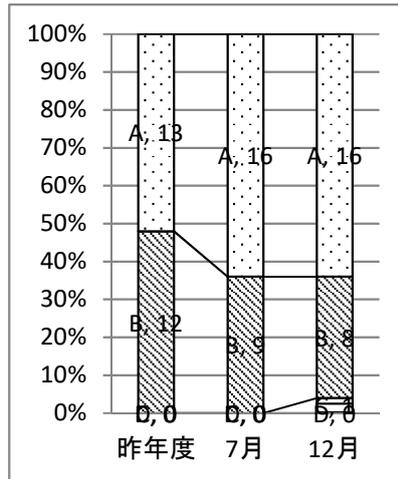
12. 教科における生徒の質問や悩みに対して真摯に答えている



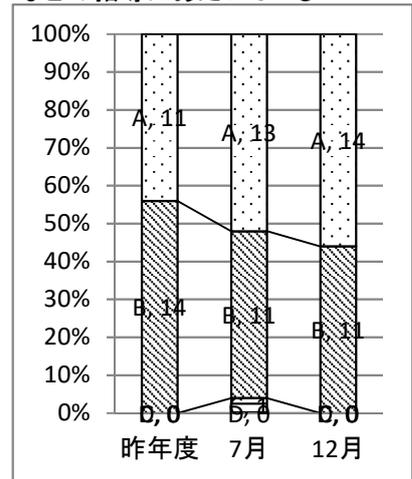
13. 生徒が校則を守り、基本的な生活態度を身につけるように、あらゆる場面で生活指導に努めている



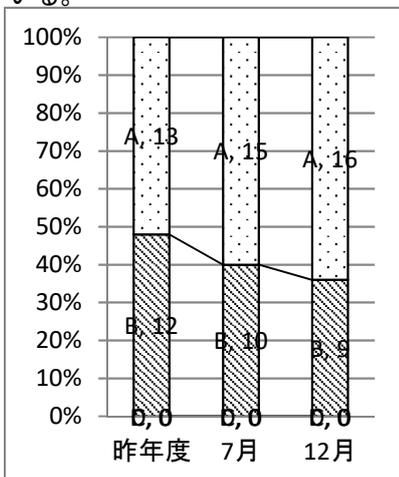
14. 生徒が交通ルールやマナーを守るように注意している



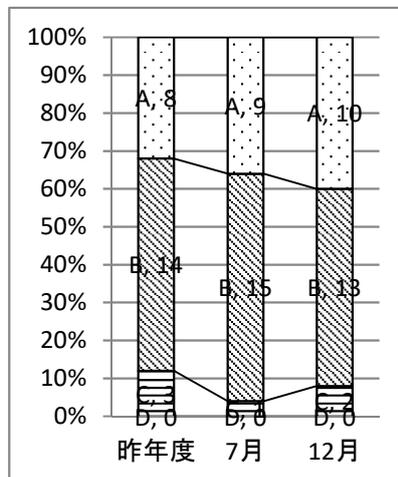
15. 生徒が主体的・意欲的に活動できるように、学級や生徒会、部活動などの指導にあたっている



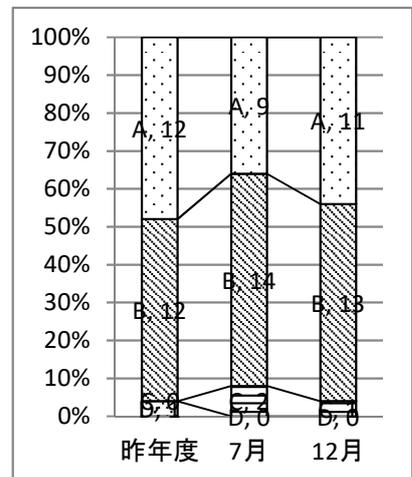
16. 生徒の人権や個性を尊重しながら、生活指導や相談にあたっている



17. 正しい男女交際の在り方について指導している



18. 3年間を見通して、計画的に進路指導を行っている

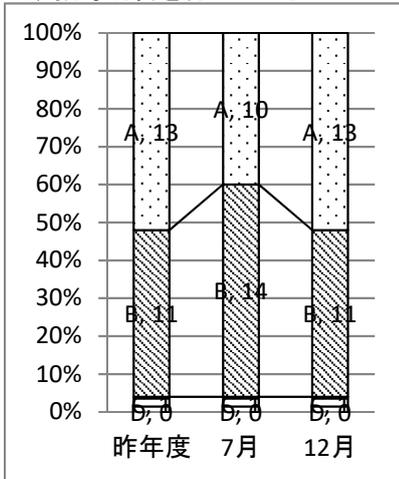


令和元年度 学校評価 職員自己評価結果(昨年度・今年度中間との比較)

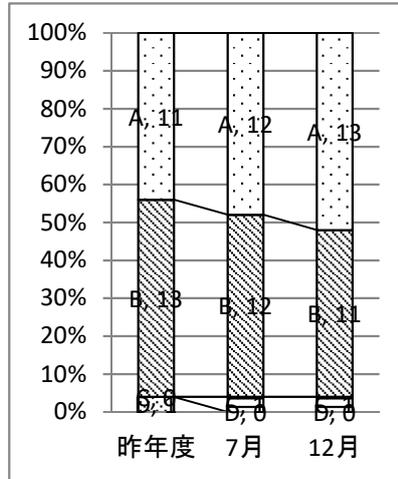
A:良い B:概ね良い C:あまり良くない D:悪い

No.3

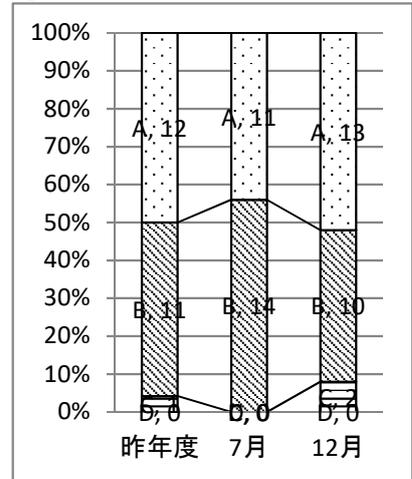
19. 生徒の実態や個性を把握して、進路に関する適切な情報を与え、指導助言を行っている



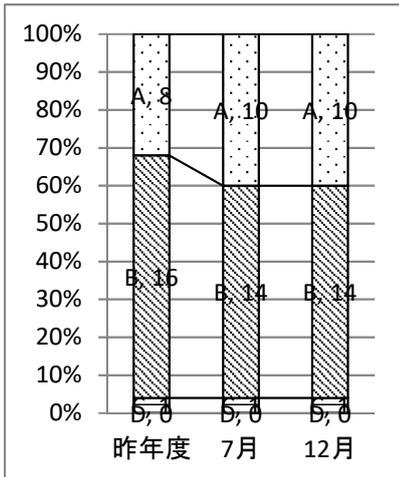
20. 生徒の進路実現のために、進学や就職指導を適切に行っている



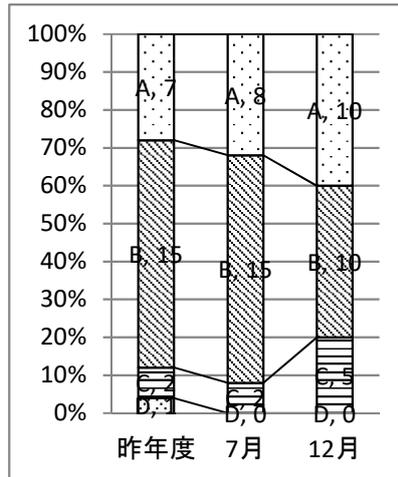
21. 健康や安全に留意するように適切な保健・安全指導を行っている



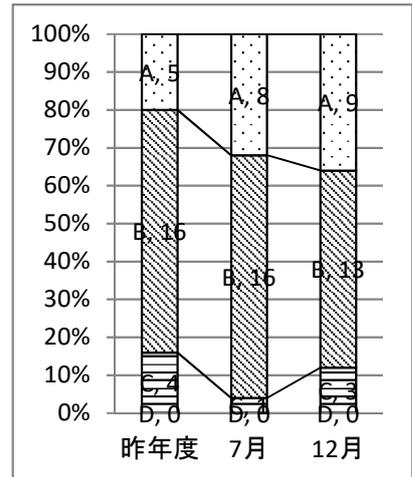
22. 栄養・睡眠など基本的な生活習慣の指導に努めている



23. 生徒・職員が一体となり、校内美化に努めている



24. 心身の成長に伴った性教育の指導に努めている

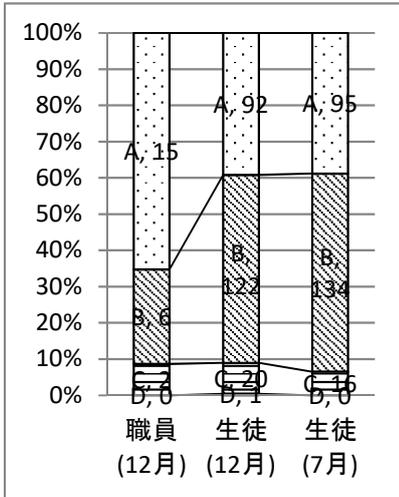


令和元年度 学校評価アンケートの結果(職員と生徒の比較)

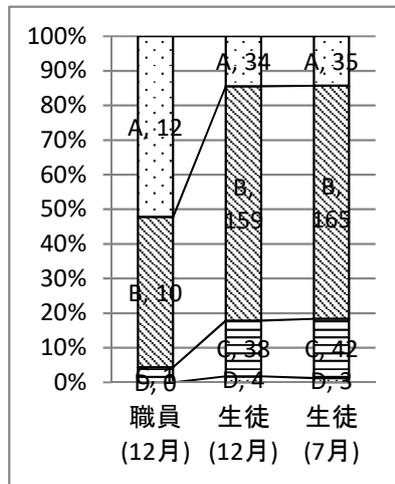
A:良い B:概ね良い C:あまり良くない D:悪い

No.1

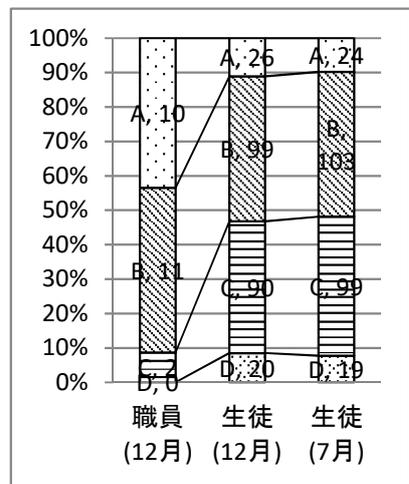
1. 生徒を授業に対し、真剣に取り組ませている。



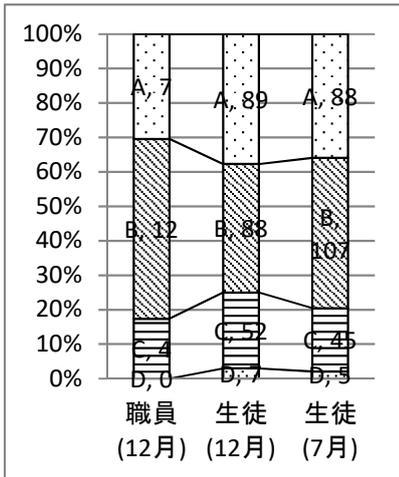
2. 生徒に授業の内容をよく理解させる工夫をしている。



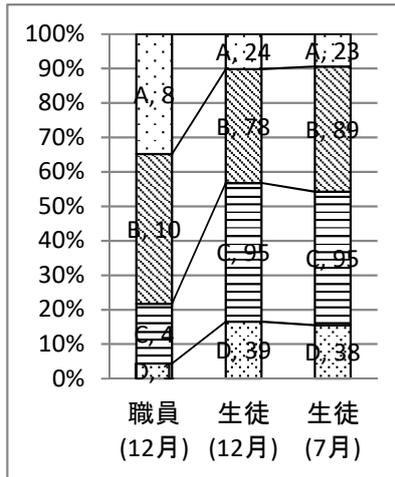
3. 生徒の学力に応じた宿題・課題等を取り組ませている。



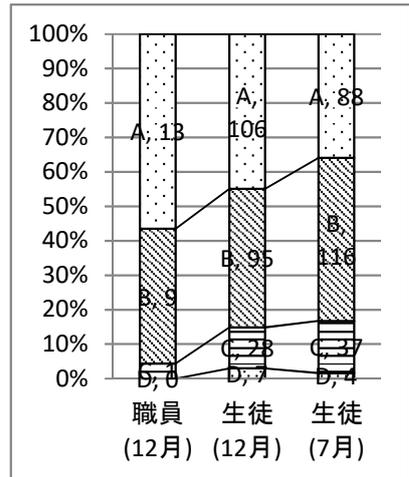
4. 生徒が気軽に質問等に来れる環境作りをしている。



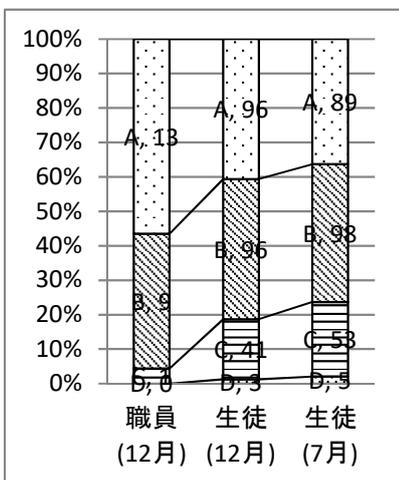
5. 生徒の予習・復習の状況や宅学習時間を掌握している。



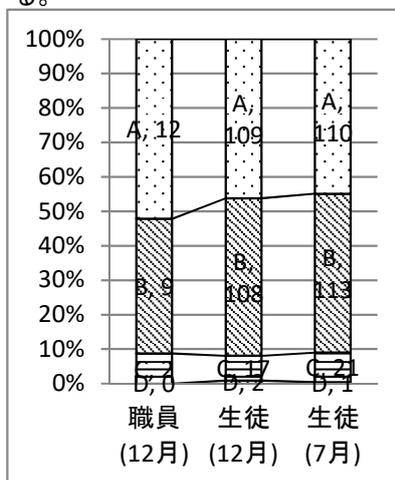
6. 生徒の体調に留意し、規則正しい生活を心がけさせている。



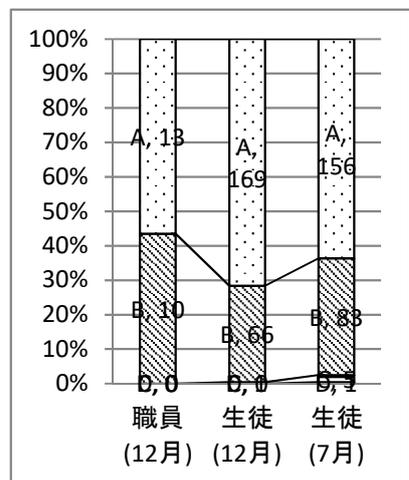
7. 生徒の進路について、学年に応じた進路指導を行っている。



8. 生徒と共に一生懸命、清掃や校内美化へ取り組み、指導している。



9. 生徒に服装・頭髪など身なりを整えさせている。



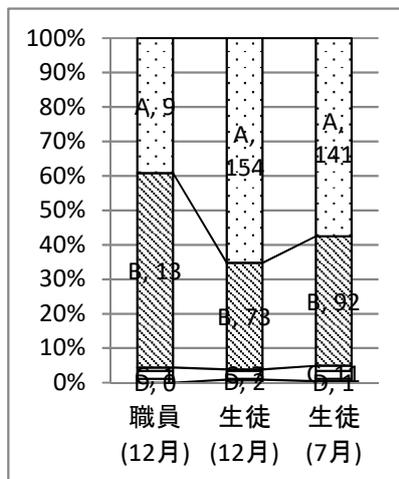
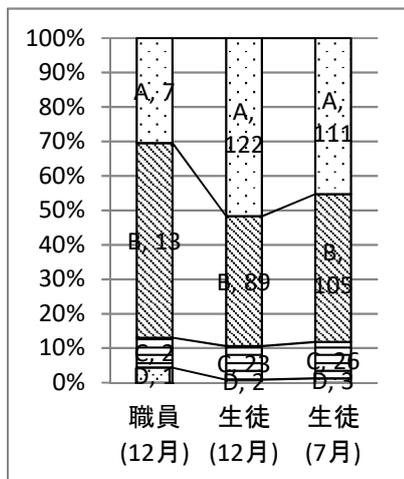
令和元年度 学校評価 自己評価アンケートの結果(職員と生徒の比較)

A:良い B:概ね良い C:あまり良くない D:悪い

No.2

10. 生徒に家庭への配付物が渡
るよう指導している。

11. 生徒が積極的に学校行事へ
取り組めるよう働きかけている。

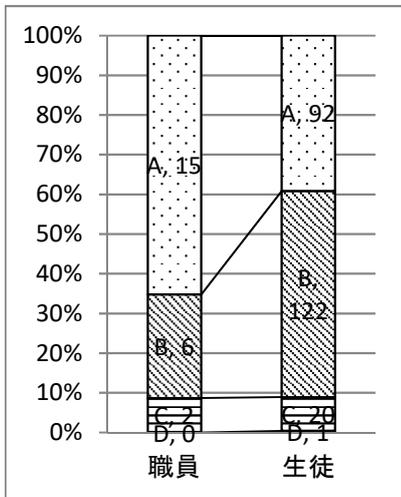


令和元年度 学校評価アンケートの結果(職員と生徒の比較)

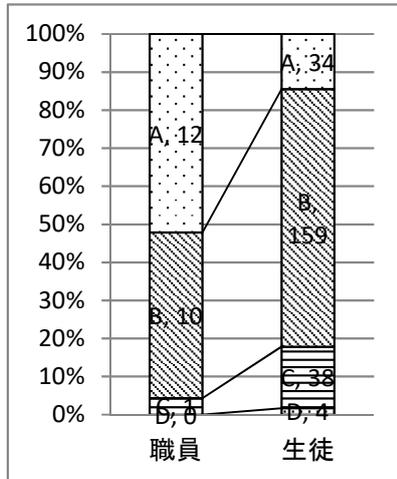
A:良い B:概ね良い C:あまり良くない D:悪い

No.1

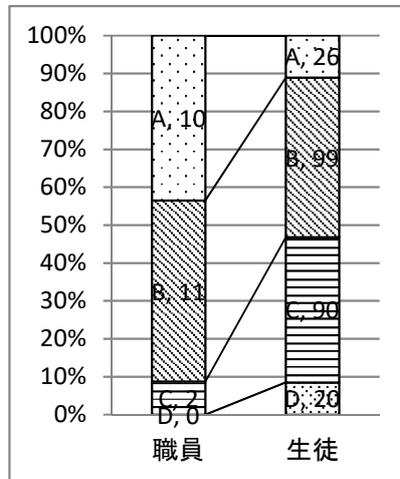
1. 生徒を授業に対し、真剣に取り組ませている。



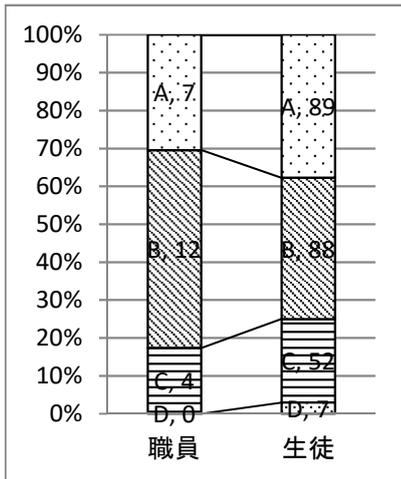
2. 生徒に授業の内容をよく理解させる工夫をしている。



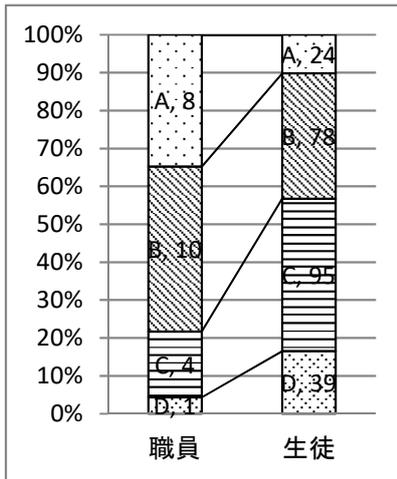
3. 生徒の学力に応じた宿題・課題等を取り組ませている。



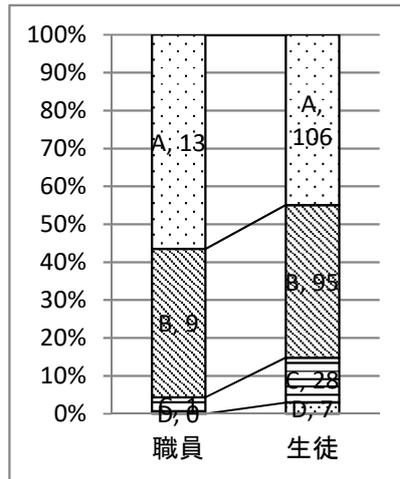
4. 生徒が気軽に質問等に来れる環境作りをしている。



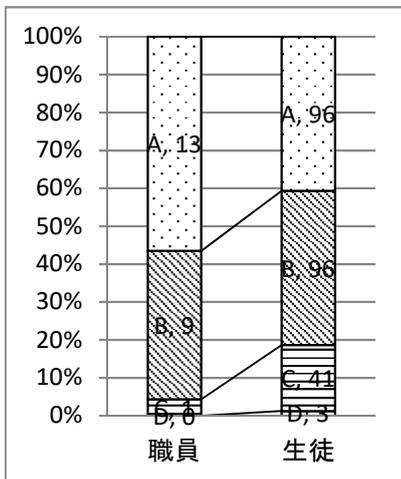
5. 生徒の予習・復習の状況や宅習時間を掌握している。



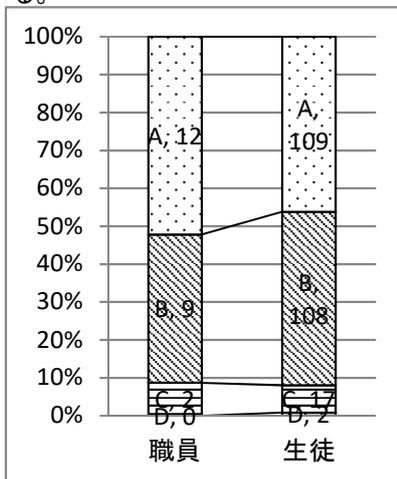
6. 生徒の体調に留意し、規則正しい生活を心がけさせている。



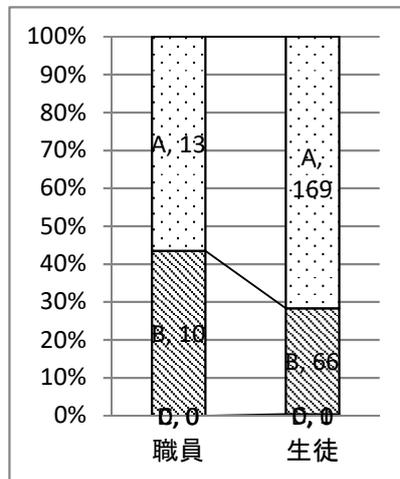
7. 生徒の進路について、学年に応じた進路指導を行っている。



8. 生徒と共に一生懸命、清掃や校内美化へ取り組み、指導している。



9. 生徒に服装・頭髪など身なりを整えさせている。

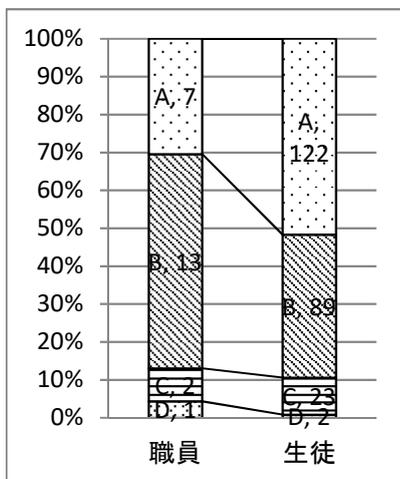


令和元年度 学校評価 自己評価アンケートの結果(職員と生徒の比較)

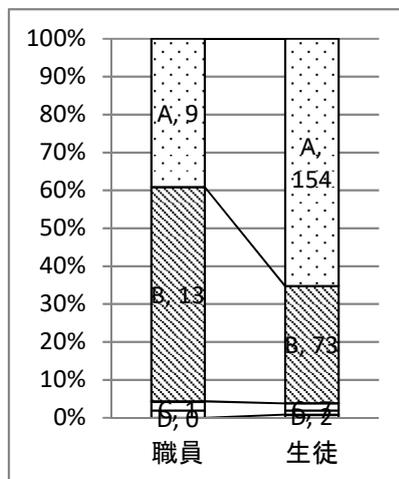
A:良い B:概ね良い C:あまり良くない D:悪い

No.2

10. 生徒に家庭への配付物が渡るよう指導している。



11. 生徒が積極的に学校行事へ取り組めるよう働きかけている。



- ・全体的に、職員の評価よりも生徒の評価の方が低い。(C,Dを選ぶ生徒が少なくない)
- ・特に設問3, 5では生徒のC,D評価が多く、職員の評価とかけ離れている。

令和元年度 学校評価アンケート結果及び分析

- 1 実施日 令和元年7月, 12月
- 2 対象 職員・生徒(7月, 12月), 保護者(12月)
- 3 評価 A…良い(満足度80%以上), B…概ね良い(満足度60%以上～80%未満)
C…あまり良くない(満足度40%以上～60%未満), A…悪い(満足度40%未満)
※評価範囲も3分割し, 満足度の高い方から“B+, B, B-”と表した。

4 分析

(1) 職員

① 自己評価が向上した項目

番号	評価項目	総合評価	
		今年度	昨年度
4	校務分掌の次年度への引き継ぎ	A	A-
22	栄養・睡眠など基本的な生活習慣の指導	A	A-
24	心身の成長に伴った性教育の指導	A-	B+

② 自己評価が下がった項目

番号	評価項目	総合評価	
		今年度	昨年度
1	教育目標を念頭に置いた教育活動	A-	A
2	努力目標を念頭に置いた業務の遂行	A-	A
11	生徒の実態を把握した学力向上の手立て	A-	A

③ 生徒アンケートとの対比(今年度, 特に評価に差異が見られた項目)

番号	評価項目	総合評価		生徒自己評価(R1)
		今年度	昨年度	
2	生徒に授業内容を理解させる工夫	A	A	B+
3	生徒が質問等に来ることのできる環境作り	A-	A	B-
5	生徒の学力に応じた予習・復習への取組	B+	B+	C+

④ まとめ

- 校務分掌の引き継ぎや生徒指導については, 組織的な取組に対する評価がなされた。
- 教育目標, 努力目標は学校運営の柱となるものである。職員会議だけでなく, 学年, 教科, 4部においても通年的に確認しながら実践する必要がある。
- 生徒の学力の定着及び向上は, 進路実現の為にも必要不可欠なものである。授業内容の工夫, 質問しやすい環境・雰囲気作りに努めるとともに, 家庭学習に対する意識を高める手立てを考えなければならない。

(2) 生徒

① 自己評価が向上した項目

番号	評価項目	総合評価	
		今年度	昨年度
8	清掃への取組(校内美化)	A	A-
10	家庭への配布物を確実に保護者へ渡す	A	A-

② 自己評価が下がった項目

- 該当項目なし

③ 宿題・課題に関するアンケート分析

- ・「宿題・課題」に取り組む時間が1時間未満の生徒が39.1%（昨年度38.5%）おり、家庭学習の必要性に対する意識が低い。
- ・「予習・復習」をしないと回答した生徒（55人）の理由として一番多いのが、「やる気が起こらない」（32人）である。
- ・「家庭学習」への取組について十分ではないと回答した生徒が120人（51.1%）おり、最も多い理由が「やる気が起こらない」（70人）である。

④ まとめ

- ・項目3「授業での疑問点を質問する」において、CまたはDと評価した生徒が46.8%いる。教職員の授業内容の工夫、質問しやすい環境・雰囲気作りも重要となる。
- ・項目5「家庭で予習・復習をきちんとやる」において、CまたはDと評価した生徒が56.8%いる。1年生61.2%、2年生71.6%と低学年からの学習習慣の確立が課題である。

(3) 保護者

① 評価が向上した項目

番号	評価項目	総合評価	
		今年度	昨年度
5	子どもの学力の正しい評価	A-	B+

② 評価が下がった項目

番号	評価項目	総合評価	
		今年度	昨年度
9	子どもと教師とのコミュニケーション	B	B+

③ まとめ

- ・回答者数（回答率）が減少した。（昨年度80.9%→今年度75.3%）
- ・総合評価に大きな変化は見られないが、進路指導や生徒指導においてC、Dの評価がみられる。学校と保護者の連携をより密に図れるよう工夫する必要がある。
- ・自由記載も昨年以上に多くの意見をいただいた。改善を願う意見には真摯に耳を傾けて対応していきたい。

5 来年度へ向けた課題・取組

- (1) 職員と生徒のアンケートにおいて、評価に差異が見られた項目については、それぞれの部署（学年、教科、係等）で具体的な改善の手立てを検討し、早期に実践できるようにする。
- (2) 授業及び家庭学習（宿題・課外、予習・復習）に意欲的に取り組めるよう、教授方法の工夫や面談を通して個別の課題を確認し、その解決のための具体策の検討を学校全体で取り組む。
- (3) 保護者との連携をさらに強化し、本校の教育活動を理解、支援していただけるよう情報発信に努める。また、積極的な広報活動を通して、地域の理解も得られるよう努力する。